

日本共産党杉並区議会議員

こんにちは

酒井まさえです



2026年1月25日 №201 連絡先 日本共産党杉並区議団控室 3312-2111

090-9325-5676 sakaimasae.0507@gmail.com

従来の健康保険証の復活等を求める陳情を議決

資格確認書の一斉交付 賛成多数で可決



上 1月14日区役所前集会

下 採択後の陳情提出のみなさん

提出された陳情は、いずれも健康保険証の存続や復活を国に求めるもので、マイナ保険証によって生じていて混乱への対応、資格確認書を一斉に交付することを求めるものなどです。昨年末の保健福祉委員会で陳情審査が実施され、5件が趣旨採択、3件については採択の結果が出されていました。

日本共産党杉並区議団は、マイナ保険証への一本化は、住民の医療アクセスを損なうおそれがあり、国民皆保険制度の根幹に関わる問題だとして、これまで中止を求めてきました。

賛成多数へ 住民の声が力に

国への意見書提出も決定

1月14日の杉並区議会臨時会において、健康保険証やマイナ保険証をめぐる計8件の陳情と国に対する健康保険証の復活を求める意見書が採択されました。

本会議では賛成23、反対21と賛否が拮抗したものの（賛否表）、いずれの陳情も賛成多数で採択（5件が趣旨採択、3件が採択）される結果となりました。半数以上の議員が賛同したことは画期的な結果です。

臨時会当日は、陳情に関わった杉並社会保障推進協議会の関係者や東京歯科保険医協会、東京土建杉並支部の役員等が陳情の採択を求める区役所前集会を開催。賛同を求める議員も参加し、採択を求めて声を上げました。

住民の切実な要望や運動が議会を動かす大きさとなりました。

速やかな一斉送付の実現を

健康保険証の復活を求める陳情の本会議での採択を受け、国に対して意見書が提出されます。

また、資格確認書の一斉交付を求める陳情の採択を受け、杉並区として資格確認書の一斉送付の実施に向けた検討が行われることになりました。

党区議団は、誰もが安心して医療を受けられる杉並区をめざし、国民健康保険制度の改善に向け、引き継ぎ力を頼りていきます。

■『7陳情第17号 国民健康保険の区民に対する資格確認書の一斉交付に係る陳情』等に対する賛否（賛成23:反対21）

会派・人数	自民	共産	立憲	公明	シ杉	維無	無都	安心	参政	革新	セン	杉わ	無	杉ク	fr	国民
賛	8	6	6	6	5	4	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1
否	×	○	○	×	○	○	3	×	○	○	○	×	○	×	×	×

・【賛否】○/賛成、×/反対、退/退席、欠/欠席。「維無」は1名が議長の為、賛否は3名のみ表明。

・【会派の正式名称】自民/杉並区議会自由民主党、共産/日本共産党杉並区議団、立憲/立憲民主党杉並区議会公明党、シ杉/シスターフッド杉並、維無/維新・無所属議員団、無都/無所属・都民ファーストの会、安心・安心・安全杉並の会、参政/参政党杉並、革新/都政を革新する会、セン/杉並をセントラル致し候、杉わ/杉並くわく会議、無/無所属(堀部)、杉ク/区政杉並クラブ、fr/far right、国民/杉並区議会国民民主党。(2026(R08)年1月14日現在)

1月14日の臨時議会で補正予算を可決

党区議団の提案が実現 物価高騰対策が前進

補正予算

5事業 25億6,730万7千円

(うち、1億8,546万9千円は一般財源で対応)

◆キャッシュレスポイント還元事業

6億9千万円

- 区内でキャッシュレス決済を利用したユーザーに20%を還元（PayPay, 楽天Pay, auPay, d払い）

◆プレミアム付商品券事業

1億9,500万円

- 紙のプレミアム付き区内共通商品券の販売、20%の還元
- 75歳以上の高齢者に優先的に販売、1人3セットまで、残った分をその後、一般販売（予定）

◆杉並区生活応援臨時給付金

15億9,500万9千円

- R7年度住民税非課税及び均等割のみ課税世帯に対する1世帯当たり2万円給付（基準日 R8年1月15日）等。

◆介護保険事業者支援

2,850万1千円

- 都が実施する物価高騰支援の対象外の区内介護サービス事業所（159所）への食材費、光熱費の支援

◆保育所等物価高騰対策緊急対策事業

5,879万7千円

1月14日の杉並区議会臨時会では、国の物価高騰対策重点支援地方創生臨時交付金の活用のため、補正予算が計上され、賛成多数で可決されました。

杉並区議団は、物価高騰から暮らしと営業を守る緊急要望の申し入れを昨年の11月と12月の2度にわたり区長に行ないました。今回、キャッシュレスポイント還元事業やプレミアム付商品券など、党区議団の要望が補正予算に計上されたことは重要な前進です。（国の物価高対応子育て応援手当支給事業の子ども1人当たり2万円の支給も、補正予算に計上されました。）

酒井地域 新春のつどい

2月11日(水・祝)午後2時より

場所 東京土建会館

おさそい合わせてご参加ください。



寒い日が続いています。寒さ対策はしっかりしていますか？

ヒートショックです。

特に冬季の入浴時に起こりやすいので知られています。血压の変動により、失神や心筋梗塞、脳梗塞が起ります。

予防として大切なことを挙げてみます。

- ① 入浴前に脱衣室と浴室を暖かくする
- ② 湯船に入る前に、シャワーやかけ湯で体を温める
- ③ 湯船の温度はぬるめ（41度以下）とし、長湯をさける
- ④ 入浴前後に、コップ1杯の水分補給をする
- ⑤ 入浴前のアルコール、食後すぐの入浴は控えること
- ⑥ 血圧が高いときは入浴を控える
- ⑦ 家庭内で、家族が見守る体制をつくること

お困りのことがありましたら
酒井にご連絡ください。



健康の話 寒暖差に注意！